

平成29年3月30日
滋賀県信用組合

第3回 経営諮問会議の概要について

当信用組合は、理事会の諮問機関として、外部有識者で構成される「経営諮問会議」を設置しております。本会議は、外部有識者より経営全般について助言・提言をいただき、これを経営に反映させることにより、経営の客観性・透明性を確保し、コーポレート・ガバナンスを強化することを目的としております。

過日、「第3回経営諮問会議」を開催いたしましたので、その概要につきまして、下記のとおりご報告させていただきます。

記

1. 日時 平成29年2月15日（水） 14:00～15:45

2. 場所 琵琶湖ホテル

3. 出席者

（経営諮問委員）〈順不同、敬称略〉

力石 伸夫 （公益財団法人 淡海環境保全財団 理事長）

藤田 義嗣 （一般社団法人 滋賀経済産業協会 相談役）

片山 聡 （オアシス法律事務所 弁護士）

（滋賀県信用組合）

井上 泰彦 （理事長）

山下 正起 （常務理事）

佐々木 勝之 （常務理事）

中村 義明 （常務理事）

藤井 一男 （常勤理事）

野口 晃 （常勤監事）

4. 井上理事長挨拶要旨

3 回目の経営諮問会議であり、本日は平成 28 年度の仮決算のご報告を中心に、経営全般について、ご意見を頂戴したいと考えています。

28 年度も引き続き貸出金増強に努めており、28 年 9 月期の貸出金平残は前年同月比+28 億円、営業店貸出平残でも同比+16 億円となりました。収益面では、マイナス金利政策の影響もあり、利回りが想定以上に低下しており、28 年度上期のコア業務純益は 100 百万円で前年同期比▲34 百万円と低調なものとなりました。

今後もマイナス金利政策が続くとして、現状のビジネスモデルを継続していくことは難しく、金融仲介機能の高度化をしていくとともに、収益モデルの改革について検討を進めてまいります。Face to Face により、小口・中口先を増加させ、事業性融資先数の増加にも取り組んでまいります。

「前へ前へ、明るい未来へ」というスローガンの下、前向きに一層努力していく所存です。

本日は各方面に亘り、忌憚のないご意見・ご提言を頂戴できますようお願い申し上げます。

5. 当組合からの説明内容

佐々木常務理事と中村常務理事より以下の内容について説明いたしました。

- ・平成 28 年度仮決算概況
- ・「経営強化計画」の進捗状況
- ・前回提言事項への対応状況

6. 意見交換要旨

(1) 出席委員の皆様から以下のご意見、ご提言をいただきました。

- ・ 当組合は経営強化計画を達成しなければならないという大命題があり、マイナス金利の状況下であるが、いかに乗り越えていくのか、常に最善の方法と努力が求められる。とはいえ、それに対する妙手は無く、信組の原点である理念をひたすら追求して、地域や顧客の信頼を揺るぎないものにしていくという地道なことを徹底する経営に尽きると考える。
- ・ 貸出金の利回りアップは現在の環境では難しいことではあるが、少なくとも、貸出金のボリュームを伸ばす一方で、利回りの低下を極力抑えて、資金利益を確保することに努力して欲しい。
- ・ 農業分野への融資推進や地域活性化ファンドへの参加について、ニーズを掘り起こして、積極的にアプローチをして欲しい。
- ・ 計画を実現していくには、人を育てていかなければならない。育てるとするのは、時代の変革から逃げるのではなく、向かっていくということである。そ

ういう対応を考えていかなければ、今後は時代の変革に流されてしまうだろう。

- ・ ビジネスの変革への対応と、地域を育てる・支援するということは、知恵を出し、工夫することで、信用組合らしい特徴・メガバンクに負けない特徴が出せれば、信用組合は強くなれるのではないか。
- ・ 地域密着している金融機関ならではの情報収集・情報提供など、もっと強みをアピールすることも必要である。
- ・ 高齢者の割合が高い地域があり、高齢者対策にも取り組んでいただきたい。高齢者対策の中で、預金される方との関係性を強化して囲い込むような取り組みが出来れば良いと考える。
- ・ コンプライアンス研修だけでなく、コンプライアンス違反や不祥事を未然防止施策として、全職員対象の匿名アンケートの実施など、小さな目を摘むような取り組みも検討して欲しい。
- ・ 社会の「変化とスピード」が激しい中、一番大事なのは、それをチャンスに変えていく方法である。他の企業とシェアリングやアライアンスをすることによって、人材も刺激され、成長が早まるだろう。
- ・ 顧客の想像を超える力が大事である。「通常の金融機関はこんなものだろう」という考えを大きく超えたところで提案ができることは非常に重要なことである。

(2) 井上理事長からの回答

貴重なご提言を頂きまして、ありがとうございます。頂いた意見を真摯に受け止め、コンプライアンスの徹底、地域の金融機関としての特徴発揮、人材育成への更なる取り組み等により、地道に地域の信頼の獲得に努めてまいります。

今後ともご支援ご指導宜しくお願い申し上げまして、お礼に代えさせて頂きたいと思っております。

以上